



合唱コンクールを振り返って

音楽科 佐藤真弓

約3週間の取組、本当によく頑張ったというのが率直な感想です。声をそろえることの大変さ、そしてその素晴らしさを改めて感じました。

7組は、なじみやすい音楽ではあるものの、高音域が続いたり、たたみかけるような言葉の連続で大変だったと思いますが、きれいに気持ちをそろえた演奏でした。

1年生は、美しい発声を目指すソプラノやアルト、声変わりがまだ終わらないテナーの声を創り上げること、そして、正しい音程でハモれる、さらに、記号を表現することが目標でした。声変わりが終わっていない男声がソプラノやアルトで活躍してくれたことが、響きに厚みをだしました。また、難易度の高い曲を選んだクラスは、最後まで音程との闘いでした。何をやっていいのか戸惑いながら始まりましたが、最後の1週間は、どのクラスも、よくまとまって取り組んだと思います。

2年生は、1年生の時よりぐっと曲の難易度が上がり、音程を取ることに苦労しました。この時期は、男声はまだ完全に変声が終わらず、ついどなり気味に歌ってしまうのですが、いい声を目指して努力する姿が見られました。女声は人数が少ないクラスもありましたが、日々、歌えるようになっていきました。難しい音程を取ることに時間を奪われてしまったのが残念でしたが、来年は曲の構想や歌詞の持つ意味に踏み込んでほしいと思います。

3年生は、受験生という立場で日々慌ただしい中、協力しあって練習する様子が多く見られました。自分たちで曲を分析し、意見を出しながら練習するクラス。熱心なリーダーのアドバイスにみんなが耳を傾けて取り組むクラス。歌は人に何かを伝えるための最良の手段でもあります。まして、大人数で訴える合唱は説得力のあるパフォーマンスでもあります。数分間の発表でクラスの個性や良さを表現できたのではないのでしょうか。

ひとつの目標に向けて、クラスが努力する行事が終わりました。今後は卒業式をはじめ、さまざまな場面で歌声が響くことを楽しみにしております。



生徒の声

1年1組 代表生徒

初めての合唱コンクールで最初はわからないことだらけで困ったこともあったけど、みんなで練習を重ねていくうちに、だんだんクラスのなかで意見を出し合ったりと、協力して歌うことができるようになったと思います。でも、もっとできたなと思うこともたくさんありました。今年の結果は悔しかったけど、この結果を来年や再来年につなげていけたらいいと思いました。

1年2組 代表生徒

自分は合唱コンクールを終えて銀賞で悔しい気持ちもあるけどとても成長できました。成長できた部分は合唱コンクールのために放課後居残ってたくさん練習したり、朝も早くきて合唱コンクールのために朝練を続けられたことそしてパートリーダーとしてみんなをまとめることができたことです。

時間をかけて試行錯誤し、いろんな工夫を重ねたけど、それでも本番にはたくさんの人がいて緊張したりして実力を発揮できないで銀賞で終わったのがパートリーダーとしてすごく悔しいです。自分たちも頑張ったけどやっぱり2,3年生には全然かなわなくて頑張っても努力しても追いつくことができなかったから、来年は後輩から尊敬されるような先輩になれるようにしたい。



1年3組 代表生徒

練習したてのときは全く音を取れなくて、みんなで頑張ったけれど、後から前はできていたことができなくなって、本番前に気づいてそれが修正できなくて、そこだけが悪かったところだったからすごく悔しい。金賞は取りたかったけれど、比べると他のクラスの方がうまくて、やっぱりもっと練習しておけばよかったと思った。

本番は少しリズムがズレていて、それがなければもっといい出来だったかもしれないとも思った。でもみんな諦めずにやって、全力で楽しむこともできたので1年3組のクラスの合唱コンクールは成功したと思います。

1年4組 代表生徒

最初の合唱練習では、自分のパートであるアルトの音が全然わからなくてみんなどう歌ったらいいのかわからない、全体で通しても声がそろわず一体感のない状態でした。

けれど、そのぶん練習をかさねました。朝早く登校して朝練をしたり、放課後に残ってパートごとに苦手なところを何度も確認しました。全体練習では綺麗にハモれるように音の大きさやバランスを何度も調節しました。音楽の授業で先生に言われたことも意識しながらクラスが少しずつ成長していくのを感じました。

そして本番当日、緊張もありましたが結果は金賞。全力で歌ったことも嬉しかったけれど、何よりクラスで努力して金賞をとれたことが嬉しかったです。

まだ1年生、今後まだ成長できる場所があると思います。2年生、3年生になったときにこの経験を活かしてより良く歌えるようになっていきたいなと思いました。



1年5組 代表生徒

最初はうまくいなくて心配だったけど、楽しい合唱コンクールにすることができてよかったです。「じんせい〜」という歌詞のところで「ん」がうまくいかなかったけど、先輩にアドバイスを貰ってうまく響いて嬉しく思いました。男子は地声で上手いかない人が多かったけど、相談してくれて上手になっていく人が増えて本当に嬉しかった。最初の合わせと比べると、とてつもなく上手になっていて感動しました。初めての合唱コンクールでうまくいかないことのほうが多かったけど、今回の失敗を今後、来年の活動に生かしていきたいです。

合唱コンクールを通して学べたことがたくさんありました。合唱が得意じゃない人が努力をして上手くなっていく姿を見ると、自分ももっと成長しようと思うようになりました。プロジェクトメンバーとしてクラスを引っ張っていく必要があったため、合唱コンクール当日の並びを決定したり、練習の進行をしたり、大変なことがたくさんありましたが、本番でいい演奏ができたと思えるならそれでいいのかなって思います。結果は、正直私としてはどうでも良くて、それまで練習してきたことに意味があると思います。「練習でできないことは本番でできるわけがない」本当にその通りだと思います。男子の半音が練習で取れないと本番でも間違いなく取れない。来年も悔いがないように歌いきりたいです。年に一回の合唱コンクールは楽しむことを一番として歌い上げたいです！

2年1組 代表生徒

私は、2年連続パートリーダーを務めました。1年生の時の反省を活かして指示を出したり、悔いの残らないようなパート練をしたりしました。

結果は賞を取ることはできなかったけど、2年1組のみんなと歌えたこと、パート練で学べたことは無駄ではないので、来年またパートリーダーをするときは、今回の反省を活かす事と来年こそは賞を取ろうと思いました。合唱コンクールお疲れ様でした！



2年2組 代表生徒

私はこの合唱コンクールを通してクラスのみんなと団結力をより高められたと思います。最初はみんな賞を取りたい、別にとれなくてもいいと、それぞれの思いが違って練習量やパートごとの歌の仕上がりに差がありました。でも、指揮者を始め、伴奏者、パートリーダーを中心にできていないところの練習を何度も重ねていくうちに賞を取れなくてもいいと思っていた人もみんな金賞を取りたいという一つの目標に向かって一致団結して進むようになりました。結果は銀賞だったけど、クラスで一致団結して目標に向かって頑張れたのがよかったと思いました。

2年3組 代表生徒

合唱コンクールが終わり、ホッとした気持ちと悔しさが残りました。私は伴奏者としてクラスの歌を支える立場でした。練習のときはうまくいかないことがありましたが少しずつみんなの息があっていくのを感じ、感動しました。本番ではみんな緊張しながらも心を込めて歌っていました。結果、賞は取れなかったけれど、クラスみんなと一緒に一つの音楽を作り上げたということが私の中で一番の宝物です。

2年4組 代表生徒

最後に学級で歌って、今できることを出し切って、それはそれでよかったなと思いました。練習ではみんなで一体感をもって歌うことはできませんでしたが、今日ステージに立って歌うとき初めて4組の団結力を感じました。金賞は取れませんがクラスとしてもう一段階成長したと思います。このみんなで何かするという大変さをいかして今後どう工夫すればみんなを巻き込めてできるかを考えて行動したい。

2年5組 代表生徒

私は合唱コンクールで指揮をしました。初めての指揮でわからないことが多い状態でしたが、金賞を取ることができて嬉しかったです。みんなで団結して歌うことができたので、とてもいい思い出になりました。これからの学校生活でも、みんなで団結して、困難も乗り越えていけるように頑張ります。



2年7組 代表生徒

合唱コンクールの前の練習で、とても高い声で歌うとき、最初はとても辛かったです。本番では練習より少し高い音程で歌わなきゃいけないのかな？とも思っていたのですが、その日も練習と同じ音程で歌うことになって良かったですし、更に僕が辛いと思う高い声で練習すると本番の日が近づいてくる度、だんだん楽になってきました。本番の日は、練習した高い声を出しやすく、上手く合唱できました！良かったです。

3年1組 代表生徒

僕は合唱コンクールで仲間と協力し合うことの大切さを学びました。1組は賞にはとどかなかったものの最初と比べて全体がとても成長することができたと思います。最初はリズムが乱れパートごとにズレができていたりしていたけど、みんなで課題や練習のやり方の案を出し合いました。それに向けて全力で取り組み、クラスが1つになることができたと思います。



3年2組 代表生徒

どの学年もクラス全員が団結し、それぞれが力を発揮できた素晴らしい合唱だったと思います。1年生は初めてにもかかわらず、みんなの息が揃った合唱を見せてくれました。2年生は表現をより工夫し、2回目ながらレベルの高い合唱でした。3年生は声に深みが増し、体育館全体を包み込むような優しく力強い歌声でした。来年・再来年はもっと素晴らしい合唱コンクールになると確信しています。



3年3組 代表生徒

僕は今年、指揮者としてこの合唱コンクールに取り組んできました。

一昨年、昨年と合唱コンが終わったあとに何か物足りなさを感じていたため、今回こそはと指揮練習や歌詞・記号の暗記などに全力を尽くしました。最初は学級のみんながなかなかやる気になっていなくて、まとめるのが大



変でした。ですが、他の行事と同様に、三組らしく後半になればなるほど本気で取り組めたのはとても良かったと思います。賞は取れず非常に悔しい結果となりましたが、昨年とは違って、「やりきった・思い残すことはない」と思える行事でした。今はただ、学級のみんなや先生方に感謝を。

3年4組 代表生徒

最初は声が揃わず不安もありましたが、まとまりを大事にして助け合いながら練習を重ねるうちに、少しずつ気持ちが一つになっていくのを感じました。迎えた本番では、全員の想いが込められた合唱を届けることができ、三年間の努力の成果が結果に出てとても嬉しかったです。学級全員で作上げた経験が、大切な思い出となりました。

